

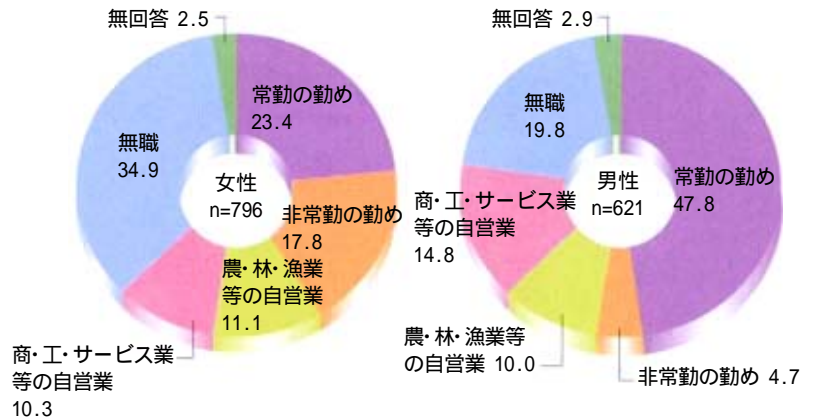
5

就業に関する意識と実態

女性6割、男性8割が就業中

今回の調査では女性の23.4%が「常勤の勤め」でした。男性では47.8%ですので、24.4ポイントの開きがあることになります。また、「自営業」までを合計すると、就業している人の割合は、女性では約6割、男性では約8割となります。

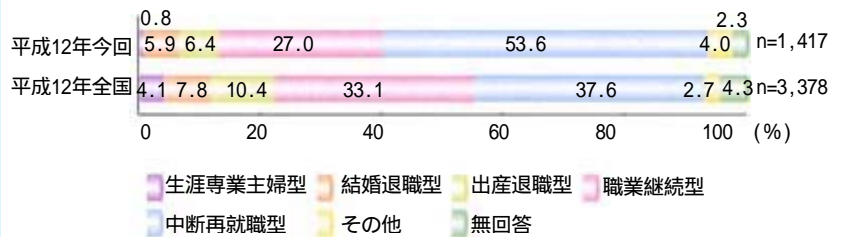
= 就業状況 =



女性の働き方の理想として、支持が高い「中断再就職型」

女性の働き方として、半数以上の人々が「中断再就職型(子どもができたらか職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい)」を支持しています。全国と比べても「中断再就職型」を望む割合が高いことがわかります。

= 女性の就業についての意識 =



働く女性には「家族や夫の理解・協力」が必要

女性の就業のためには、「家族や夫の理解・協力」が必要と考える割合は約7割と、最も高くなりました。また、「育児・介護休業制度の普及」、「保育所・学童保育など子育て環境の整備・充実」等が必要と感じる人の割合も6割を超えています。

= 女性の就業のために必要なこと(MA) =

